

静岡市監査委員会議記録

会 議 令和5年度 第2回 監査委員定例協議会

開催日時 令和5年6月5日（月）午前9時10分～10時18分

出席者 監査委員 遠藤 正方、白鳥三和子、畑田 響、後藤 哲朗
事務局長 萩原 健
書記 杉田 陽子
山田 和誠、山田 裕、渡辺 篤史、蝦名 倫代
宇佐美亜希、齋藤 升美、神山 悟
新海 拓也、稲葉 典子

会議内容

1 開会宣言 杉田次長

2 例月現金出納検査等（4月分）

杉田次長から、各種会計のつり銭資金の現金残高及び保管状況に係る検査の結果について、適正に処理されていたことを事務局職員が確認した旨の報告があった。

その後、各会計の区分に応じて、監査委員による説明聴取や質疑のほか、事務局から預金証書等の確認状況の報告を行った。

（1）説明者等

ア 各種会計 宇佐美係長（監査第2係）

イ 病院事業会計 山田次長補佐（監査第1係）

ウ 簡易水道事業会計 山田次長補佐（監査第1係）

エ 水道事業会計 新海係長（監査第3係）

オ 下水道事業会計 宇佐美係長（監査第2係）

（2）発言等

ア 各種会計

（畑田委員）

抽出検査は、どのようにされているのか。

（事務局）

当月の抽出科目に該当する収入伝票及び支出伝票を1件ずつ抽出し、法令に適合

して支出がなされているか、支払相手方に誤りはないかなど事務処理が適正に行われているかチェックをしている。

(白鳥委員)

伝票の抽出は、事務局主導で抽出しているということでしょうか。相手方が問題のない伝票を選んで提出してきたものを検査しても意味がないので、不作為に選んだものを確認する必要があると思われる。

(事務局)

そのような抽出の仕方が望ましいが、各種会計の伝票の件数が膨大であることから、会計室が抽出したものを検査している。会計室から提出された伝票には、こちらから確認が必要な点が見受けられることもあることから、会計室が作為的に問題のない伝票を選んでいるということはないと思われるが、伝票の抽出方法について今一度確認する。

(白鳥委員)

令和4年度分の調書には歳計外現金の記載がないが、出納整理期間には動かない性質のものなのか。

(事務局)

システム上、歳計外現金と基金については、既に令和5年度へ繰り越しており、令和5年度の調書に繰越額として表示されている。

(白鳥委員)

10頁以降の令和5年度の歳計外現金の中に令和4年度分も合わせて記載されているということでしょうか。

(事務局)

その通りである。

(遠藤代表)

出納整理期間は、あくまでも会計処理上の問題で、現金の動きは年度で切れるので、歳計外現金も出納整理期間という概念はなく3月末で締めて、4月1日から翌年度分に繰り越されて現金として扱われるということでしょうか。

(事務局)

その通りである。

歳計外現金には予算というものがなく、現金が動くだけである。

(白鳥委員)

理解した。

イ 病院事業会計

(白鳥委員)

試算表の他会計負担金(医業収益)の貸方計上額は6億500万円余となっているが、資金予算表の一般会計負担金の当月執行済額は4億4,600万円余となっている。

この差額については、未収金に計上されているということか。

(事務局)

収入の予算執行説明書の収入済額において、医業収益の他会計負担金が1億5,100万円余、医業外収益の他会計負担金が2億9,500万円余計上されており、これらの合計が資金予算表の一般会計負担金の当月執行済額4億4,600万円余と一致することとなる。

そして、予算執行説明書の当月分調定額は、医業収益の他会計負担金が6億500万円余、医業収益の他会計負担金が11億8,000万円余となっており、この調定額と収入済額との差額が収入未済額となり、医業未収金と医業外未収金にそれぞれ含まれている。

なお、他会計負担金については、年4回に分割して収入しており、4月分は1回目の収入となる。

(白鳥委員)

預金残高内訳表の大口定期預金100万円については、基金に繰り入れる予定とのことであったが、繰入れは来月以降になるのか。

(事務局)

基金に繰り入れるためには補正予算についての議会の議決が必要となるため、どの議会に上程するかで繰り入れる時期は異なる。

ウ 簡易水道事業会計

(畑田委員)

他会計補助金とは一般会計からの補助金か。

(事務局)

一般会計からの補助金である。

(畑田委員)

簡易水道事業会計において、他からの補助金はあるのか。

(事務局)

基本的には一般会計からの補助金のみである。

エ 水道事業会計

(畑田委員)

土地を確認することはないのか。

(事務局)

土地等については、決算審査の際に資産台帳を確認している。

(白鳥委員)

例月現金出納検査では、有価証券の取得についても確認していないということか。

(事務局)

令和5年4月に取得した2億円の有価証券は、東京電力パワーグリッド社債で、償

還期間は10年、利回りは年利1.550%のものであることを確認している。

(白鳥委員)

東京電力パワーグリッド社債は値下がりしてきているようだが、満期まで保有すれば問題なさそうである。2億円の社債を4月に購入したことで、今年度の予算を満額執行したということか。

(事務局)

そのとおりである。

オ 下水道事業会計

(畑田委員)

現金の保管場所はどこか。

(事務局)

つり銭資金や還付資金をそれぞれの所管で保管している。

(畑田委員)

毎日確認するのか。

(事務局)

所管課が残高と帳簿を照合して毎日確認することになっている。

(畑田委員)

監査委員事務局による所管課の現金の確認は毎月行うのか。

(事務局)

毎月は行わず、年に一度現金在高検査を行っている。

(白鳥委員)

雨水処理負担金は市から入ってくるものか。

(事務局)

市の一般会計から入ってくるもので、毎年協議をし、数回に分けて支払われる。

3 協議会議事

(1) 協議事項

ア 協第5号 包括外部監査人の監査の事務補助者に関する協議について

(ア) 説明者

山田次長補佐

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

遠藤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

(2) 報告事項

ア 報第3号 内部統制の不備に関する報告（令和5年4月分）について

(ア) 説明者

新海係長

(イ) 要旨

報告事項により説明

(ウ) 発言等

特になし

(2) その他連絡事項

ア 令和4年度公営企業会計決算審査の本審査について・・・・・・・・新海係長が説明

イ 令和4年度内部統制評価報告書審査の本審査について・・・・・・・・新海係長が説明

ウ 令和5年度第1回定例協議会議事録の公表について・・・・・・・・山田次長補佐が説明

エ 6月・7月の日程について・・・・・・・・杉田次長が説明

4 閉会宣言 杉田次長